

Be a gift to the world



2015-2016

半田南ロータリークラブ ●創立:1980.2.12 ●認証:1980.2.25

■会長/都築 利全 ■幹事/川澄 哲裕 ■例会/毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

- 司 会 S. A. A 永田 明世君
- ソングリーダー 永田 明世君
- ロータリーソング 「手と手つないで」
「四つのテスト」
- ピアノ 中田美由紀さん

会長挨拶

会長 都築 利全君

皆さんこんにちは、本日は、9月に開催されました、他団体の会議、RI第2760地区の委員会へ出席してきましたので、そのご報告をさせていただきます。



9月10日(木)13:30～14:30 雁宿ホール第3会議室にて、平成27年度第3回半田市共同募金委員会が開催されました。

報告事項

1. 赤い羽根協賛作品コンクールの応募状況
小学校の部 書道1992点 ポスター 630点
中学校の部 書道691点 ポスター 414点 合計 3027点
作品展示は、雁宿ホール 10月7日～18日
半田市市民交流センター(クラシティ半田3F)11月1日～11日

協議事項

1. 平成27年赤い羽根共同募金運動の推進について
 - ①戸別募金について
 - ・半田市行政協力員会議にて戸別募金の協力依頼をする。
 - ②街頭募金について
 - ・半田市共同募金委員会委員、半田市社会福祉協議会理事ほか、関係団体等にボランティア協力依頼する。
 - ③法人募金について
 - ・カイギショゲッポウに折込依頼する。
 - ・半田市内事業所にダイレクトメールにて依頼(10月に発送予定)する。
 - ④赤い羽根バルーンの協賛について
 - ・東海労働金庫半田支店に依頼する。
 - ⑤職域募金について
 - ・半田市役所、半田病院、知多中部広域事業組合に依頼する。
 - ⑥市内学校募金について
 - ・小学校・・・13校、中学校・・・5校、高校・・・5校、幼稚園・・・9園、保育園・・・20園に協力依頼する。
 - ⑦赤い羽根協力店について
 - ・半田市内特定郵便局13局他
- 以上が、協議され全員賛成をしました。

9月10日(木)16:00～20:30ホテルキャッスルプラザ4F鳳凰の間にて、クラブ米山奨学委員長会議と第18回米山奨学生学友愛知総会が開催されました。川澄幹事と私が出席してまいりました。半田南ロータリークラブより地区委員会出向者の山本慎治さんが委員会スタッフで、会場を走り回り来場者の案内、準備でせわしく働いておられました。山本慎治さん、ご苦勞様でした。お疲れ様でした。米山奨学会事務局長、岩邊俊久氏の講演では、「世界各地より日本で学びたいと来られた、優秀な学生さんに日本の心を伝え、日本と本国の架け橋になっていただくために行っています。」と話しておられました。懇親会では、11月に合同例会を行う、名古屋名北RC会長の加藤昌之さんとお会いし、話をすることが出来ました。また、山本慎治さんの紹介で、米山学友会会長のリンクオングさん、半田ロータリークラブの米山奨学委員長でカウンセラーの榊原明美さん、そして、米山奨学生のトウ テイテイさん、指導教員の名古屋大学情報科学研究科教授石川佳治さんとお話することが出来ました。石川先生にトウ テイテイさんの事をお聞きしましたら、すごく優秀な子ですと言っておられました。また、米山学友会のカンボジアのコン テイリさんをご紹介いただきました。コン テイリさんは、現在名古屋大学の準教授でございます。山本慎治さんが、カンボジアの治安をお聞きしたところ、ここ10年は危険なところへ行かなければ町は安全ですと言っておられました。

9月23日(水)13:30～17:20ホテルキャッスルプラザ4F鳳凰の間にて、地区青少年奉仕会議が開催されました。はじめに地区危機管理委員長黒田勝基さんより、万一、3.11のような大地震が起きた場合、どこで、何をしているときに地震に遭う確率が高いかという話から、最終的にRIはクラブの法人化、そして賠償責任保険に地区を含め、各クラブが賠償責任保険に加入するようになってくるだろうと話されていました。続いて、地区インターアクト委員会報告で、オーストラリア バースにて海外派遣研修の報告を「虹を掛けよう」をテーマに小学生、高校生と交流してきた報告を千種高校の河合ヒナコさんと阿久比高校の岡田君が報告。河合さんは、その後、フィリピンのスモーカーマウンテンで暮らす子供たちに会いに出かけたけれど、ガイドに危険ということで近くまで行けませんでした。帰り道ストリートチルドレンで物乞いをしている子供を見かけたのですが、「接触をしてはいけません。何かあった時には責任はとれませんよ」とガイドに言われたそうです。フィリピンで学んだことは、「世界はひとつではありません」という事を学んだそうです。続いて、地区青少年交換委員会活動報告がありま

した。地区大会で、ブレザーにいっぱいバッジや、旗やらを付けた学生の一団が舞台上に登壇している姿を、皆さんはご覧になられた事があると思います。2014～2015年に地区青少年交換学生として、帰国した8名の報告がありました。アメリカへ4名、カナダへ1名、フィンランドへ1名、スイスへ1名、フランスへ1名の方たちでした。ほとんどの方が、派遣先は何もない田舎町でしたと言っていました。また、一番目の方は、小学生のころに障害児になられた方で、障害がゆえにどこの団体からも敬遠されていたが、ロータリーが現地での受け入れ先からすべて手配してくれて本当に感謝しています。と言っていました。スピーチは、それぞれパワーポイントを使って行っていました。アメリカ、カナダは、英語。フィンランドは、フィンランド語だと思いますが、現地の言葉だそうです。スイスはドイツ語を選択。フランスはフランス語。それぞれの国の言葉で流暢なスピーチでした。誰もが、話されたのが派遣されて4ヶ月程までは、話が通じているのか。言葉が上達しているのか？いないのか？不安で不安で、ところが、4ヶ月を過ぎるころから話ができるようになりそれからは楽しくてと話していました。その後は、読み、書き、会話は日常では困らなくなっていたそうです。最後に、地区青少年交換委員長の岡田さんが話しをしました。「交換学生として募集し、審査し、1年国内研修を受けて派遣するわけですが、今年の学生はどいつもこいつも大丈夫か？と心配したそうです。現地で迷惑かけないか本当に心配した」と話しをされました。私の感想は、インターアウトの学生の成長にも驚きましたが、青少年交換学生は、彼等の振舞いや仕草、そしてスピーチをしている姿勢、話し方を拝見しておりまして、委員長が話しているのとは全く違っていて、同じ年の学生とは思えないほどに、すべてにおいてレベルが違ってました。人間としてしっかりとした学生になって帰ってきたなあと、本当にカルチャーショックを受けて、帰って参りました。以上報告いたします。ありがとうございました。

幹事報告

1. 10/13 ガバナー公式訪問のお礼状
2. 中部経済新聞にコインロッカー寄贈の件が掲載された
3. ハイライトよねやま
4. 地区青少年奉仕会議アンケート調査結果報告
5. 10月31日、11月1日 地区大会スケジュール表
6. 半田国際交流協会だより
7. 本日の食事について (テスト段階として)
8. 11/4 名北RC合同夜間例会
16:30名鉄知多半田駅ロータリーに集合出発
レンタカーを使用するので、都合上ご自分で直接行かれる方は幹事まで連絡下さい。
9. WFF分区ブースをいずれ担当すること

委員会報告

●出席委員会

第1704回例会 10月27日(日) 天気(晴)

本日の例会は30名の出席にて、出席率は85.71%です。なお、前々回は6名のメーキャップにて100%に訂正します。

●Smiling Box

永田 明世君 本日の卓話はAGCの吉野君です。よろしくお願ひします。邦彦さんのご依頼できてもらいました。ありがとうございます。

石川 勝彦君 昔の友が2820地区(茨城)のガバナーになっていました。茨城は青春時代を過ごした第2のふるさと！嬉しくなりました。



榊原 邦彦君 本日卓話担当です。住宅の省エネの説明をします。住みよいわが家を一番効率の良いエコ改修の話です。

都築 利全君 先日の、WFFワールドフード+ふれ愛フェスタ参加ありがとうございました。また今週は、国際ロータリー第2760地区の地区大会がウェスティンナゴヤキャッスルホテルで開催されます。また11月4日は、名古屋名北RCさんとの合同例会です。皆さん出席の程よろしくお願ひ申し上げます。地区大会、合同例会を楽しみましょう。

岡戸 利直君 WFFにおいてポーランド製ハンドメイドの素敵な食器に出会いました。チケットだけでは全く足りませんが、店員さんの笑顔とロータリアンとしての品格が邪魔をして、消費税分だけのディスプレイで手打ちしました。細かく綺麗な絵付けの「お皿」です。



川澄 哲裕君 10月25日(日)のWFF例会にご出席いただき、ありがとうございます。WFFも少しずつ認知されてきました。いずれは、半田南も分区ブースを担当します。ご協力宜しくお願いします。

蜷川 勝己君 久しぶりのホーム例会です。出席委員の方々には大変ご迷惑おかけしました。誕生祝有りありがとうございます。

合計 7名 17,000円

ロータリー財団寄付金



マルチプル・ポールハリス・フェロー 3回目 4,000ドル
新美 茂君



マルチプル・ポールハリス・フェロー 2回目 3,000ドル
榊原 肇君

卓話



担当 榊原 邦彦君



演 題 「住まいのエコリフォーム“窓”」
スピーカー AGC硝子建材㈱ 名古屋ビル支店
営業部リノベーショングループリーダー
吉野 利樹様

RC例会 10月27日(火)卓話 榊原邦彦

住まいのエコリフォーム

「窓」

本日の卓話は、“エコ住宅”いわゆる省エネ住宅 の話をさせていただきます。
具体的には、現在のお住まいをエコ住宅に改修工事するエコリフォームの話です。

エコリフォームには、

1. 窓の断熱改修
2. 外壁、屋根・天井または床の改修
3. 設備エコ改修

太陽熱利用システム、節水型トイレ、高断熱型浴槽、高効率給湯器
節水水栓

その他のリフォーム

- バリアフリー改修
- エコ住宅設備
- 耐震改修

今回は、エコリフォームとして 1. 窓の断熱改修 の話をします。

理由は、

- a. 断熱性能では、窓の改修が最も効果的ですぐ取り掛かれます。
- b. 住まいながら工事でもできるし、すぐ実感もできます。
- c. 防音性能もあがり、室内が静かになります。

窓の断熱改修方法は、大きく分けて

1. 現在のサッシの内側に窓を設置して二重窓にする。
2. 現在のサッシを取り外して、高性能のサッシ・ガラスに取替。
3. 現在の一重のガラスを取り外して、二重のガラス(複層ガラス)に取替。
4. 高性能な断熱ガラスに取替

他にも各社省エネの考案しています。AGC硝子建材 名古屋ビル支店 リノベーショングループリーダー 吉野 利樹様

今日は、ガラス・サッシのAGC硝子建材 名古屋ビル支店 〇〇氏より、具体的な説明をお願いしています。

現段階から高齢者になったとき健康で快適な住まいのリフォームを考えてはどうでしょうか。



次回の例会

第1706回例会 11月10日(火) 地区大会報告、地区社会奉仕委員長会議報告
於：半田商工会議所